長野県知事の意見

都市計画道路 伊駒アルプスロード線 事後調査計画書

[大気質、騒音、振動]

1 工事用車両の運行ルート周辺には住居や保育園等が存在することから、資材及び機械 の運搬に伴う大気質、騒音及び振動の影響について十分留意するとともに、必要に応じ て調査を実施すること。

「水象]

2 宮田村内の切土及びトンネル予定地周辺の地下水の水位調査については、工事箇所周辺の既存井戸の分布を踏まえ、適切な地下水位の調査地点を設定すること。また、設定に当たっては、その具体的な位置等を県に報告すること。

[動物、植物、生態系]

3 ミヤマシジミとオオムラサキの食草の生育状況の調査に当たっては、評価書において 食草の生育数量を中心に計画道路等による改変量の程度を把握した上で予測評価されて いることから、食草の本数や分布も含めて調査を行い、事業による影響の把握に努める こと。

また、ミヤマシジミについては、同時季内でも発生する個体数に偏りがあるため、各発生期における調査回数の追加等を検討すること。